

臨床研究に関する公開情報

沼津市立病院では、下記の臨床研究を実施としています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の「当院の連絡先」までお知らせください。

承認番号	2023-020 (2023-002 計画変更)	
研究課題名	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築(多機関共同 前向き観察研究)	
当院の研究責任者	所属・役職	消化器内科 部長
	氏名	久保田 教生
他の機関および責任者	日本消化器内視鏡学会Japan Endoscopy Database (JED) Project 委員長 田中 聖人	
情報の利用目的・利用方法	<p>この研究は、日本消化器内視鏡学会内に設けられたJapan Endoscopy Database(JED) Project が主導となり企画された多機関共同研究です。現在、日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指しています。このような内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのところみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。その為に、内視鏡部門システムから以下に記載する項目を抽出し、個人が特定できない状態で日本消化器内視鏡学会に提供され、学会本部に設置したサーバ内に格納しデータベースを構築し、各種分析が行われます。</p> <p>日本消化器内視鏡学会では、この研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴 ●医療水準の評価 ●適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置 ●早期癌登録に対する精確な情報収集 ●内視鏡検査、治療を受けた方の予後 ●内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集 ●これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性、など <p>この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。 本研究に登録されたデータを利用して、上記に記載されていない解析等を行い、研究を実施する場合は、その都度日本消化器内視鏡学会の倫理委員会で科学性、倫理性、研究の意義、個人情報保護の観点から審査され可否が決定されます。</p>	
利用または期間提供を開始する予定日	研究実施期間	当院倫理委員会承認日 から 2028年12月31日
提供する情報の取得の方法	対象となる方	2026年12月31日までに沼津市立病院消化器内科において内視鏡検査・治療を受けた方
	使用する情報	検査日、年齢、性別、ASA Grade、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細)、喫煙歴ならびに喫煙の有無、飲酒歴および飲酒状況、悪性腫瘍家族歴、他臓器癌既往歴、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、内視鏡検査の予定性、外来・入院、検査目的、治療目的、鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、内視鏡の挿入経路、使用スコープ情報、送気の種類、特殊観察法、観察範囲、手技開始・終了時間、手技中・手技後偶発症、30日以内の死亡の有無、実施医師名、副実施医師名、内視鏡看護師・技師名、腹部手術歴、生涯大腸内視鏡歴、造影範囲、挿管、胆管・膵管径、ERCP難度、胆管へのアプローチ方法、萎縮度など
問い合わせ先 (拒否等受付窓口)	所属	沼津市立病院 消化器内科
	氏名	久保田 教生
	住所	静岡県沼津市東椎路字春ノ木550番地
	電話	055-924-5100(代表)